

喪失体験をした子どもに寄り添う ボランティア養成講座 (ファシリテーター) in仙台 「自分も大事、相手も大事」



あしなが育英会とNPO法人子どもグリーフサポートステーションは、東日本大震災や病気、事故、自死などで、親など大切な人との死別を経験した子ども達が集い、様々な気持ち（グリーフ）や経験を表現したり、分かち合う「グリーフプログラム」を、宮城県（仙台市、石巻市）、岩手県（陸前高田市、釜石市、宮古市、山田町）で開催しています。この講座では、子ども達と一緒に遊び、寄り添うために必要な知識やスキルを学びます。

共に学び、各地で開催されるグリーフプログラムに参加するファシリテーターになっていただければ、とても嬉しく思います。是非、ご参加ください。

2018年

6月9日(土) ~ 10日(日)

10:00 ~ 16:30 ※両日共

対象 子どものグリーフサポートに興味のある、18才以上の男女 ※高校生不可
資格、経験、学歴、学部・学科は問いません。

定員 30名

参加費 一般：4,000円
学生：3,000円
※テキスト代(1,800円)含む



使用テキスト
「子どものグリーフを支えるワークブック（梨の木舎）」
既にお持ちの方はご持参下さい。参加費を値引きします。

会場 仙台レインボーハウス(詳細裏面)

お申込み・お問い合わせ

NPO法人子どもグリーフサポートステーション事務局がお受けします。必要事項を添えて、電話・メール、申込フォームのいずれかからお申し込みください。

メール sendai.cgss@gmail.com

電話 022-796-2710

申込フォーム

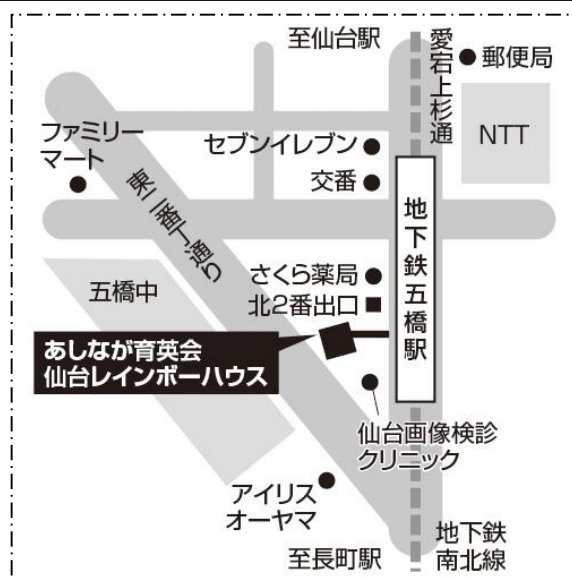
<必要事項>

- ①お名前（よみがな）
 - ②年齢 ③性別
 - ④連絡先（電話・メール）
 - ⑤ご職業/ご所属
- ※学生の方は、校名・学部学科・学年
⑥申込みの動機



共催：あしなが育英会、NPO法人子どもグリーフサポートステーション

〔時間・会場〕
6月9日(土)・10日(日)
10:00~16:30
(受付9:40~)
あしなが育英会
仙台レインボーハウス
(仙台市青葉区五橋2丁目1-15)



＜講座の内容について＞

東日本大震災や病気、事故、自死などにより、親やきょうだいなど大切な人を亡くし、『グリーフ』(grief:なくなった人への愛おしい気持ち、悲しみ、苦しみ、怒りなど様々な気持ち)を抱えた子どもを支える「グリーフサポート」のための知識と、子どもに寄り添い、共に過ごすために有効なスキルを学びます。また、受講者が自分自身のグリーフを振り返るワークや、自分自身のケア(セルフケア)についても学びます。

1日目

グリーフについての基礎知識
グリーフサポート、
ファシリテーターの役割
自分のグリーフを振り返る



2日目

グリーフプログラムの実際
子どもに寄り添うためのスキル
グループワーク スキル練習 など



グリーフプログラムに参加するファシリテーターになるためには、2日間の受講が必要です。

＜持ち物＞

テキストや講座で使用する資料等は当日お渡しします。
筆記用具をご持参下さい。
昼食は各自でご用意ください。会場内でも飲食可能です。

講師

西田 正弘 (にしだ まさひろ)
あしなが育英会東北事務所長

相澤 治 (あいざわ おさむ)
NPO法人子どもグリーフサポートステーション
グリーフプログラムディレクター

問合せ・申込先:

NPO法人子どもグリーフサポートステーション
〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋2-1-15
あしなが育英会仙台レインボーハウス内

TEL 022-796-2710 メール sendai.cgss@gmail.com

受付、受講者への連絡、領収書の発行、個人情報の管理、受講後のサポートの諸業務は、NPO法人子どもグリーフサポートステーションが行います。何かご不明な点などありましたら、上記までお問い合わせください。

申込フォーム



申込締切

平成30年6月7日(木)

※申込状況により締切を早める場合もございます。

＜受講後の活動について＞

2日間の講座を修了された方は、今後各地で開催のグリーフプログラムにファシリテーターとしてご参加いただくことが可能です。講座終了後に、プログラムに関するご説明や、ファシリテーター登録についてのご案内をさせていただきます。是非、ご登録いただき、ご無理のない範囲で活動へご参加いただければと思います。

共催：あしなが育英会、NPO法人子どもグリーフサポートステーション